

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 下田市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
3,583	2,250	241	6,073

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	9,067	8,794	273	262	186	9,214	特別会計繰入金53 基金繰入金133
下田市駅前広場整備事業特別会計	12	11	1	1	-	-	
下田市公共用地取得特別会計	40	40	-	-	37	-	
一般会計等	9,069	8,795	274	263	-	9,214	

※一般会計の他会計等からの繰入金は、特別会計からの繰入金及び基金繰入金である。

公共用地取得特別会計の他会計繰入金は一般会計からである。

一般会計等とは普通会計(一般会計+駅前広場整備事業特別会計+公共用地取得特別会計)を指し、会計間相互で重複する額 37百万円及び借換債6百万円を歳入・歳出から除いてあるので、各会計間の合計額とは一致しない。

財産区に係る会計はこの表には記載しないため、下田市稲梓財産区特別会計を除く。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
下田市水道事業会計	645	617	28	195	11	3,209	-	法適用企業
下田市下水道事業特別会計	2,911	2,902	9	9	715	8,525	7,144	法非適用企業
下田市集落排水事業特別会計	26	25	1	1	17	99	96	法非適用企業
下田市国民健康保険事業特別会計	3,499	3,345	154	154	165	-	-	基金繰入 0
下田市介護保険特別会計	1,816	1,801	15	15	292	-	-	基金繰入10
下田市老人保健特別会計	302	301	1	1	22	-	-	
下田市後期高齢者医療特別会計	275	271	4	4	64	-	-	
公営企業会計等 計				379		11,833	7,239	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。

2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。

4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

※水道事業会計の他会計等からの繰入金内訳は、一般会計 4百万円、下水道事業特別会計 7百万円(税抜)である。

下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の他会計等からの繰入金は一般会計からである。介護保険特別会計の他会計等からの繰入金は一般会計及び介護給付費準備基金からである。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等負担見込額	備考
下田地区消防組合	724	685	40	9	-	204	156	負担金387
南豆衛生プラント組合	174	166	8	8	-	1,054	668	負担金103
伊豆斎場組合	37	36	1	1	1	-	-	負担金 11
共立湊病院組合(病院事業会計)	2,169	2,238	△ 68	1,290	139	719	130	負担金 50 出資金 5
共立湊病院組合(介護老人保健施設特別会計)	30	30	-	-	-	562	-	
静岡県市町総合事務組合	8,661	8,521	140	140	1,880	-	-	負担金157
静岡県後期高齢者医療広域連合(普通会計分)	3,062	3,048	15	15	-	-	-	負担金 1
静岡県後期高齢者医療広域連合(事業会計分)	262,915	253,064	9,852	9,852	1,790	-	-	負担金216
静岡地方税滞納整理機構	232	219	13	13	-	-	-	負担金 3
一部事務組合等 計				11,328		2,539	954	

※共立湊病院組合への負担金(繰入金)総額は、病院事業分55百万円に第2次救急補助金18百万円を加えた73百万円である。

静岡県市町総合事務組合への負担金額は普通会計の退職手当負担金である。

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)下田市振興公社	△ 1	107	110	2	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			110	2	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	214	327	113
減債基金	23	43	20
その他充当可能基金	809	876	67
充当可能基金計	1,046	1,245	199

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	4.55	4.32	△ 0.23	△ 14.41	△ 20.00	下田市水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	11.99	10.57	△ 1.42	△ 19.41	△ 40.00	下田市下水道事業特別会計	-	-	-
実質公債費比率	17.4	16.7	△ 0.7	25.0	35.0	下田市集落排水事業特別会計	-	-	-
将来負担比率	143.4	137.0	△ 6.4	350.0					
財政力指数	0.56	0.56	-						
経常収支比率	90.4	88.6	△ 1.8						

(注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。

2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。

4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。